

関係各位

2020年10月期 通期連結決算の概要

2020年12月10日
株式会社トップカルチャー

(1) 総括

当社グループの2020年10月期連結決算（2019年11月1日～2020年10月31日）は、以下の通り、前年同期比 増益となりました。

- ・営業利益は、前年同期比250.6%の増益、**4億36百万円**（前年同期 1億74百万円）
- ・経常利益は、前年同期比308.9%の増益、**4億76百万円**（前年同期 1億54百万円）
- ・親会社株主に帰属する当期純利益は、前年同期比273.1%の増益、**3億71百万円**（前年同期 1億35百万円）
- ・売上高は、前年同期比96.6%(既存店101.4%)、**301億円**（前年同期 311億円）

(2) 連結業績の要素別分析

売上高

当社グループの主軸である蔦屋書店事業において、緊急事態宣言に伴う外出自粛要請による巣ごもり需要の高まりに応えるために、コミックや児童書などの書籍販売や、家でも楽しめるホビージャナル、食品ジャンルなどの特撰雑貨・文具の販売を強化、拡大したことや、マスク・除菌グッズなどの衛生用品の販売を強化したことで主力である書籍、特撰雑貨・文具売上高が好調に推移しました。

営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

前述した主力商品の売上の伸長が奏功しました。

その結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益とも前年同期比を上回る結果となりました。

(3) 次期の見通し

足元の業績は11月の売上高は既存店101.5%と堅調に推移し、12月には鬼滅の刃の新刊などが大きく売上高を押し上げておりますが、新型コロナウイルス感染拡大が止まらない中で、関東エリアの店舗が多いこともあり、今後の状況によっては営業自粛等の対応も考えられ、現時点では合理的かつ適正な予測が困難のため未定といたします。従いまして次期中間配当及び期末配当も未定といたします。

第1四半期決算発表時を目途に合理的な予想が可能となった時点で皆様にお知らせいたします。

以 上

本文書に関するお問い合わせ先： 株式会社トップカルチャー 取締役管理部長 遠海武則
〒950-2022 新潟市西区小針4-9-1 電話:025-232-0008